

**2025年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程**

農学専攻

学 生 募 集 要 項

私費外国人留学生飛び級入試（10月入学）

出願資格審査申請期間	2025年3月21日（金）～3月28日（金）
出 願 期 間	2025年4月9日（水）～4月16日（水）
試 験 日	2025年5月9日（金）～5月23日（金）
合格発表日	2025年7月4日（金）

**鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程農学専攻**

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
電話 +81-(0)857-31-5342（直通）
E-mail ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

目 次

私費外国人留学生飛び級入試（10 月入学）学生募集要項 1 頁

教育研究分野一覧 4 頁

出願書類

入学志願票

口述試験発表要旨

2025年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程

私費外国人留学生飛び級入試（10月入学）学生募集要項

本研究科農学専攻では、創造力、自立力があり、かつ研究に対する意欲がある学生を学内外から積極的に受け入れ、優れた研究者を育成するために、私費外国人留学生飛び級入試（10月入学）を実施します。

1. 教育研究分野及び募集人員

プログラム	募集人員	分野
一般	若干名	「一般 教育研究分野一覧」 （4頁）のとおり
菌類きのこ資源利用科学特別プログラム	若干名	「菌類きのこ資源利用科学特別プログラム 教育研究分野一覧」（6頁）のとおり

2. 出願資格

次のすべてに該当する者で、かつ、事前に以下の各要件についてその資格の審査を行います。

- (1) 2025年9月30日において、大学における在学期間（休学期間は除く。）が3年以上となる者、又は外国において、学校教育における15年の課程を修了した者
- (2) 2025年9月30日において、在籍大学の卒業要件単位数の4分の3以上の卒業要件単位を修得見込みの者で、特に成績が優秀であるとして、在籍大学の学長または学部・学科長が推薦する者
なお、上記(2)の詳細については、予め農学部教務係に必ずお問い合わせください。

3. 出願手続

- (1) 出願資格審査申請期間
2025年3月21日（金）～3月28日（金）まで。
受付時間は、9時から17時まで。
- (2) 出願期間
2025年4月9日（水）～4月16日（水）まで。
受付時間は、9時から17時まで。
- (3) 出願書類等提出先
〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学農学部教務係 TEL (0857) 31-5342
- (4) 出願方法
事前に資格審査を実施しますので、入学志願者は、主担当予定教員を通して次の書類1～6を提出してください。
なお、審査結果は2025年4月9日（水）までに通知します。審査に合格した者は、2025年4月9日（水）から2025年4月16日（水）までの間に検定料30,000円を振り込んでください。検定料の振り込み方法については、必ず2025年4月9日（水）までに農学部教務係（メールアドレス：ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）にメールで照会し、確認を行ってください。

1. 入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
2. 口述試験発表要旨	これまでに学んだことをふまえて入学後に取り組みたい研究について、所定の様式に具体的に記述してください。（PC入力可）
3. 成績証明書	出身（在籍）大学等の長などが作成し厳封したもの。
4. 推薦書	在籍大学の学長または学部・学科長が作成し、厳封したもの。

5. パスポート等	日本に在住する外国人は、パスポートの写し及び在留カードの写し（両面）等在留資格が記載されたものを、その他の者はパスポートの写しを提出してください。
6. 健康診断書	健康診断書（最近6か月以内に受診したもの）を提出してください。
7. 検定料	30,000円 検定料は、2025年4月9日（水）から4月16日（水）までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア）検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合 （イ）検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 （ウ）検定料を誤って二重に振り込んだ場合 上記（ア）～（ウ）に該当する場合は、必ず農学部教務係（メールアドレス：ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）へ連絡してください。（返還方法等の詳細については、メールでお知らせします。）

4. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験により行います。

(1) 書類審査

書類審査では成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

入学志願者は、インターネットを利用した口述試験を受けていただきます。口述試験は、2025年5月9日（金）から5月23日（金）の期間に実施します。

5. 障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等がある志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、2025年3月19日（水）までに、次の事項を記載した文書（様式自由）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、主担当予定教員を通して鳥取大学農学部教務係へ提出し、相談してください。

(1) 志願者の氏名、住所（連絡先電話番号も記載してください。）

(2) 志望の教育研究分野

(3) 出身大学、学部、学科等

(4) 障がいの種類・程度

(5) 受験上特別な配慮を希望する事項

(6) 修学上特別な配慮を希望する事項

(7) 出身大学でとられていた特別措置

(8) 日常生活の状況

6. 合格発表

2025年7月4日（金）11時

合格者あてに「合格通知書」を郵送します。また、午前11時頃、本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp>）なお、電話等による照会には一切応じません。

7. 入学手続

入学手続の方法等詳細については、合格者あて通知します。

(1) 手続書類等

・個人調書、学生証用写真台紙等

(2) 入学料 282,000円（予定額）

・納入方法については、合格者あて通知します。

(3) 授業料 年額535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕（予定額）

・納入時期は、前期は5月、後期は11月です。

・納入方法については、合格者あて通知します。

(注) ア 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 入学料、授業料の免除（又は徴収猶予）を希望する場合は、入学手続時に納入しないでください。

ウ 入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになります。

(4) 学生教育研究災害傷害保険制度

入学後に大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険制度（学研災）及び留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（留学生用保険）に加入すること。

補償内容と保険料は次のとおり。各保険の詳細については、各担当へ問い合わせること。

i) 学研災：この保険は、正課中、課外活動中又は大学構内あるいは通学途中に被った不慮の事故で死亡、負傷した場合に支払われる傷害保険である。

保険料（2年間）：1, 750円

担当：保健管理センター（E-mail hokekan-jimu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）

ii) 留学生用保険(タイプE)：この保険は、(1)個人賠償責任：他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合、(2)救済者費用等：ケガや病気で3日以上入院して、ご家族が駆けつけたときの交通費や宿泊費の支払いを補償、(3)生活用動産：日本で本人が所有する家財に対して火災や盗難等により損害を受けた場合の補償、(4)借家人賠償責任：日本で本人が住んでいる居室を火災や水漏れ等の偶然な事故により損壊させた場合の補償する保険である。(学研災と異なり、補償の時間帯や場所についての限定はない)

保険料(2年間)：6, 470円

担当：国際交流課（Tel (0857)31-5056、E-mail kokuko-gaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp）

(5) 手続場所 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学農学部教務係

8. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（2年間）を超えて一定の期間（最長4年間）にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができるものです。

また、授業料は、3年間（又は4年間）で履修する場合は、2年間分を3年間（又は4年間）に分割して納めることになります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続時に鳥取大学農学部教務係に申請してください。

9. 入学料免除（徴収猶予）及び授業料免除について

次のいずれかの条件に該当し、入学料又は授業料の納入が著しく困難と認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料又は授業料が免除（全額又は半額）される制度があります。

(1) 経済的理由によって入学料又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合

(2) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

詳細については、学生部学生生活課奨学係（E-mail st-syougaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp）へお問い合わせください。

10. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

融資利用者は、原則、日本に居住する学生の親、親族（主に生計を維持している方）で一定の要件を満たす方で、学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

11. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、かつ、健康であって、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を給付し、修学を援助する制度があります。

詳細については、学生部国際交流課学生交流係（E-mail kokuko-gaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp）へお問い合わせください。

12. その他

入学試験に関する照会は、主担当予定教員あてに行ってください。

教育研究分野一覧

専攻	教育研究分野	教員名
農学専攻	多様性生物学	唐澤 重考
	地形学	*小玉 芳敬
	植物生態学	永松 大
	流通情報解析学	万 里
	消費者行動学	松田 敏信
	農業経営学	松村 一善
	緑地防災学	芳賀 弘和
	環境木材利用学	藤本 高明
	育林学	山中 啓介
	樹木生理学	岩永 史子
	アグリビジネス会計学	木原 奈穂子
	地質学	菅森 義晃
	農林業政策学	芳賀 大地
	微生物資源学	會見 忠則
	菌類育種栽培学	霜村 典宏
	菌類系統学	早乙女 梢
	農業生産工学	野波 和好
	食料生産システム管理学	木戸 一孝
	施設園芸学	近藤 謙介
	園芸生産学	竹村 圭弘
	植物遺伝学	田中 裕之
	作物生産学	辻 渉
	植物病害制御学	大崎 久美子
	植物育種学	佐久間 俊
	家畜生殖生理学	西村 亮
	菌類分類生態学	遠藤 直樹
	菌類生理生態学	尾崎 佑磨

*は、2026年3月末で退職予定の教員を示す。

**は、2027年3月末で退職予定の教員を示す。

教育研究分野一覧

専攻	教育研究分野	教員名
農学専攻	分子細胞生物学	明石 欣也
	生命機能化学	有馬 二郎
	天然物化学	石原 亨
	有機化学	一柳 剛
	生物有機化学	河野 強
	発生生殖生物化学	佐藤 陽子
	臨床検査学	竹内 崇
	糖鎖化学	**田村 純一
	生体制御化学	岩崎 崇
	生物活性化学	上野 琴巳
	植物環境生理学	岡 真理子
	植物分子生物学	上中 弘典
	実験動物解析学	富岡 幸子
	害虫制御学	中 秀司
	食品機能学	美藤 友博
	栄養科学	藪田 行哲

*は、2026年3月末で退職予定の教員を示す。

**は、2027年3月末で退職予定の教員を示す。

菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
教育研究分野一覧

担当教員	教育研究分野
永松 大	植物生態学
万 里	流通情報解析学
松田 敏信	消費者行動学
松村 一善	農業経営学
木原 奈穂子	アグリビジネス会計学
會見 忠則	微生物資源学
霜村 典宏	菌類育種栽培学
早乙女 梢	菌類系統学
野波 和好	農業生産工学
近藤 謙介	施設園芸学
田中 裕之	植物遺伝学
辻 渉	作物生産学
大崎 久美子	植物病害制御学
遠藤 直樹	菌類分類生態学
尾崎 佑磨	菌類生理生態学
明石 欣也	分子細胞生物学
有馬 二郎	生命機能化学
石原 亨	天然物化学
一柳 剛	有機化学
河野 強	生物有機化学
岡 真理子	植物環境生理学
上中 弘典	植物分子生物学
中 秀司	害虫制御学
美藤 友博	食品機能学
藪田 行哲	栄養科学



2025年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科

博士前期課程農学専攻私費外国人留学生飛び級入試（10月入学）

入 学 志 願 票		受験番号	※
志望コース・プログラム			
志 望 教 育 研 究 分 野			
ふ り が な		<u>写 真</u> 正面、無帽、上半身 出願前3か月以内に 撮影したものを 貼付けてください。 縦 4cm 横 3cm	
氏 名			
性 別	男 ・ 女		
生 年 月 日	年 月 日 生		
出 願 資 格	大学 学部 学科 年 月 日 卒業、卒業見込、修了、修了見込		
現 住 所	〒 電話		
合 格 時 の 通 知 先 現住所と同一の 場合は記入不要	〒 電話		

- 注 1. 該当事項を○で囲んでください。
2. ※印欄を除きすべて記入してください。
3. 志願者は、志願する教育研究分野の教員と研究内容等について出願までに必ず相談しておいてください。

受 験 者 氏 名			受 験 番 号	※	
緊 急 連 絡 先	ふりがな				志 願 者 と の 続 柄
	氏 名				
	住 所	〒 電 話			
履 歴 書					
※初等教育（小学校）から高等教育（大学） 欄について必ず記入すること。					
	学 校 名 及 び 所 在 地		修 学 年 数	入 学 及 び 卒 業 年 月	
初 等 教 育 (小 学 校)	(学 校 名)		年	(入 学) 年 月	
	(所 在 地)			(卒 業) 年 月	
中 等 教 育 (中 学)	(学 校 名)		年	(入 学) 年 月	
	(所 在 地)			(卒 業) 年 月	
(高 校)	(学 校 名)		年	(入 学) 年 月	
	(所 在 地)			(卒 業) 年 月	
高 等 教 育 (大 学)	(学 校 名)		年	(入 学) 年 月	
	(所 在 地)			(卒 業) 年 月	
(大 学 院)	(学 校 名)		年	(入 学) 年 月	
	(所 在 地)			(修 了) 年 月	
(そ の 他)	(学 校 名)		年	(入 学) 年 月	
	(所 在 地)			(卒 業) 年 月	

口述試験発表要旨

受験番号	※	氏 名	
志望分野			

※欄は記入しないでください。

これまでに学んだことをふまえて入学後取り組みたい研究の内容，背景，方法などについて記載してください。図表（白・黒）などを入れてもかまいません。また，全て，ワードプロセッサを用いて印字し提出してください。（本文：１１または１２ポイント）